

主要地方道 大竹湯来線 玖波工区

【位置図】



【事業箇所概略図】



【事業目的】

主要地方道大竹湯来線は、大竹市玖波を起点とし、広島市佐伯区湯来町に至る幹線道路であり、玖波地域から国道2号へのアクセス道路として、重要な役割を担っている。事業区間の現道は幅員が狭小で線形が悪く、歩道の無い踏切が存在することから、安全で円滑な交通の確保が課題となっている。そのため、交通の円滑化を目的に、現道の拡幅を行うものである。

【現道の状況】



【事業概要】

事業箇所：広島県大竹市玖波
事業延長：0.7km
事業内容：現道拡幅
道路規格：3種3級
設計速度：30km/h
幅員：10.25m(2車線)
完成予定：2020年代後半

【現道の状況】



【令和2年度事業内容】

測量設計, 用地測量, 用地補償